

	佐渡市立相川中学校 生徒数 1年33名 2年23名 3年35名 計91名 令和3年6月30日発行
	第3号 TEL 74-2157 mail aikawa-js@sado.ed.jp
	教育目標 ともに支え ともに生きる ～仲間とともに 地域とともに～

<壁にぶち当たったとき>

校長 佐藤 元

令和2年1月1日、新聞の広告（そごう・西武）に大相撲の炎鵬関の写真と次の文章が掲載されました。炎鵬関は身長168cm、体重98kg。平均身長184cm、平均体重166kgの相撲界においては超小型力士。体の大きさだけで比較すると圧倒的に不利です。それでも大型力士に立ち向かう姿はスポーツニュース等で何度も取り上げられました。さて、文章を読んでみてください。

大逆転は起こりうる。

私はその言葉を信じない。

どうせ奇跡なんて起こらない。

それでも人々は無責任に言うだろう。

小さな者でも大きな者に立ち向かえ。

誰とも違う発想や工夫を駆使して戦え。

今こそ自分を貫くときだ。

しかし、そんな考えは馬鹿げている。

勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。

私はただ、為す術もなく押し込まれる。

土俵際、もはや絶体絶命。

駆使：思いのまま使いこなす

賢明：かしこくて的確な判断

術：手段、方法

「どうせ、無理」「やっても無駄」といったネガティブな印象を受けますね。私も困難な壁にぶち当たると、諦めてしまいそうになることがあります。

しかし、この文章を上からではなく、下から順に読んでみると……。どうでしょう。すごくやる気が出てきませんか。全く同じ文章なのに、ずいぶん印象が変わるものです。考え方、発想を変えるだけで、ポジティブにもなれるのです。

これからみなさんは大小さまざまな壁にぶち当たっていくことでしょう。その時に、すぐに諦めてしまうのか、それとも、ひるまずに挑戦するのか。みなさんは、どちらの道を選びますか。どちらの人生を選びますか。

みなさんは、私と違ってまだまだ若い。今から、すぐに諦めるなんてもったいない。挑戦してみる価値は必ずあります。

「どうせ、無理」と思いながら取り組むのと、「大逆転は起こりうる、起こしてみせる」と思いながら取り組むのでは、同じように取り組んでも結果は大きく違ってきます。自分の力や可能性を信じていきましょう。さあ、前へ！！

佐渡市中学校体育大会

6月1(火)～3日(木)に行われました。上位大会につながる大会ですが、3年生にとっては負けると部活動に区切りをつけることになる大会でした。大会前にはどの部活も時間を惜しんで熱心に練習をしていました。結果は、卓球部が個人戦で下越地区大会に進出しました。

<野球>

○決勝トーナメント

相川 3-10 赤泊

○5位決めトーナメント

相川 7-8 畑野

<バスケットボール(男子)>

○1回戦

相川 44-96 佐和田

<バスケットボール(女子)>

○1回戦

相川 47-52 佐渡中等

<バレーボール>

○決勝トーナメント

相川 0-2 佐和田

<卓球>

○男子団体 予選リーグ1勝2敗

○女子団体 第3位

予選リーグ2勝1敗 準決勝 相川 1-3 真野

○男子個人 ベスト8 SK (下越地区大会出場)

○女子個人 第3位 MA (下越地区大会出場)



下越地区大会

<陸上> 6月16(水)、17日(木) 新発田市五十公野公園陸上競技場

SY 110mH 第5位 (県大会出場)

MA 800m 第5位 1500m 第3位 (県大会出場)

MK 走高跳 第9位 (県大会出場)

KT 走高跳 第10位 (県大会出場)

WS 400m 第11位 (県大会出場)

<卓球> 6月26日(土) 新発田市カルチャーセンター

SK 4回戦敗退 MA 2回戦敗退

<水泳> 6月21日(月)、22日(火) 西海岸公園市営プール

UH 50m自由形 第1位 100m自由形 第2位 (県大会出場)

<剣道> 6月26日(土) 水原総合体育館

YN 1回戦敗退

TK 2回戦敗退

IK 2回戦敗退

相川地区環境整備作業

6月3日(木)に、全校生徒(バレーボール部の生徒は大会のため参加できませんでした)で、午後から、相川地区の環境整備作業を行いました。相川中の坂下のバス停に集合し、開会式を行った後、学年ごとに分かれて行いました。

1年生は、ワイドブルーや給食センター付近を、2年生は、きらりうむ佐渡付近を、3年生は、天領通りや相川郵便局付近を中心に美化活動に取り組みました。そして、約2時間後、ゴミ袋を持った生徒がゴールの相川支所に集まってきました。

生徒たちは、翌日地元相川で、東京オリンピック

の聖火リレーが行われるということで一生懸命に取り組んでいました。

ゴミはさほど落ちてなかったのですが、量的には少なめでしたが、この美化活動を通して、奉仕の心や地域への愛着が高まったと思います。また、当日は、地域の方にもご協力いただき、ありがとうございました。次回は2学期を予定しています。



新潟日報に記事が載りました

3年 高校説明会

6月23日(水)に高校説明会を行いました。今年度は、生徒に自分の進路を早く意識させる目的から、例年より早いこの時期に行いました。当日は、佐度高校(相川分校含む)、佐渡総合高校、羽茂高校の3校の先生方が来校し、生徒と保護者を対象に、各高校の特色ある教育や学校行事、部活動等の説明が行われました。生徒たちも真剣な表情で説明を聞き、中学校卒業後の進路選択に生かそうとしていました。



参加いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

定期テスト前の家庭学習時間・メディア時間調査

6月3日(木)～6月9日(水)までの期末テスト前の一週間、家庭学習時間とメディア時間の調査を行いました。結果は下表の通りです。

	1年生	2年生	3年生
平均家庭学習時間	79分	59分	88分
平均メディア接触時間	104分	144分	115分

家庭学習時間は、3年生がさすがに、一番多かったですが、1年生も初めてのテストにもかかわらず、60分を超えました。しかし、メディア接触時間が全学年とも100分を超えました。メディア時間を自分でコントロールできる力を付けることが今後の課題です。

生活委員会による服装チェックの結果

夏服への衣替えが6月21日から完全実施になりました。それに伴い、生活委員会が一週間、朝学活時に服装チェックを行いました。チェック項目は、男女共通でシャツ出し、男子はベルト、女子はスカート丈です。結果は、下記の通りです。

服装チェックは終わりましたが、今後も、正しい服装を意識して生活しましょう。保護者の皆さんも、ご協力よろしくお願いたします。

～ さわやか服装をしている生徒の割合 ～

	6/21 (月)	6/22 (火)	6/23 (水)	6/24 (木)	6/25 (金)
1A	96.9%	100%	100%	100%	100%
2A	95.4%	100%	91.3%	100%	72.2%
3A	76%	88%	82.3%	88.2%	85.7%
3B	73.3%	82.3%	76.5%	83.3%	86.6%

○チェック項目
 ・男女共通：シャツだし(体操着の場合もチェック)
 ・男子のみ：ベルト(色は紺・黒) → 体操着の場合はなし。
 ・女子のみ：スカート丈(膝下になるように) → 体操着の場合はなし。
 ○朝学活でチェックをする。朝学活中やチェック表を三浦委員長に渡す前に、服装が乱れたらOK人数に入れない。
 ○平均値の計算のしかた・・・OKだった人数÷出席人数×100 【例：25÷33×100=75.7%】

7月の主な予定

- 1日(木) PTA学年懇談会(2年生)
- 2日(金) 通信陸上大会 人権展見学 漢字検定
- 5日(月) 家庭学習時間調査(～11日)
- 6日(火) PTA学年懇談会(3年生)
- 7日(水) 体育祭軍決め
- 9日(金) Webテスト 保護者会① 部活動なし
- 10日(土) PTA3学年行事
- 12日(月) 保護者会② 部活動なし
- 13日(火) 保護者会③ 部活動なし
- 15日(木) 専門委員会
- 17・18日 新潟県総合体育大会(陸上)
- 20日(火) 生徒会球技大会 部活動なし
- 21日(水) 1学期終業式 体育祭結団式
- 23日(金)祝 カデット卓球佐渡地区予選会
- 24・25日 新潟県総合体育大会(水泳)
- 26日(月) 夏季休業(～8/25)

